

選択問題紙

経済学部 1・2 部

経営学部 1・2 部（経営学科）

2024 年 2 月 10 日

10:00～11:00（60分）

注 意 事 項

—— 注意事項は裏表紙にもある。問題紙を裏返して必ず読むこと。——

1. 解答用紙は問題紙の中に折り込まれている。

受験する学部（1・2部の区別を含む）に該当する問題のページと解答用紙の色を下表で確認すること。

選択問題	ページ	解答用紙
日 本 史 B	2 ～ 9	水 色
世 界 史 B	10 ～ 15	緑 色
地 理 B	16 ～ 26	紫 色
政 治・経 済	28 ～ 36	桃 色
数学（経済学部 1 部・経営学部 1 部）	38 ～ 42	黄 色
数学（経済学部 2 部・経営学部 2 部）	38 ～ 40	灰 色

2. 解答用紙は 1 枚だけ提出すること。2 枚以上提出した場合にはすべて無効となる。

3. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に記入すること。

4. 試験開始の合図があるまで問題紙を開いてはいけない。

試験終了まで退室してはいけない。

5. 受験番号の記入については裏表紙を参照すること。

—— 以下は数学を選択する受験者のみに関する注意である。——

6. 数学の解答用紙は表裏両面である。数学の解答用紙には答えだけでなく、導出の過程も記入すること。

1 部受験者は問題 **1**，**2** が必須で、問題 **3**，**4**，**5** については、これらの中から 1 問を選択し、解答用紙の ☐ の中に選択した問題の番号を記入すること。

2 部受験者は問題 **1**，**2**，**3** の全問が必須である。

地理 B

1 次の図1は昭和59年発行の5万分の1地形図（「阿寒湖」の一部、原寸、一部改変）である。図1とそれに関する文章を読み、下記の設問に答えよ。

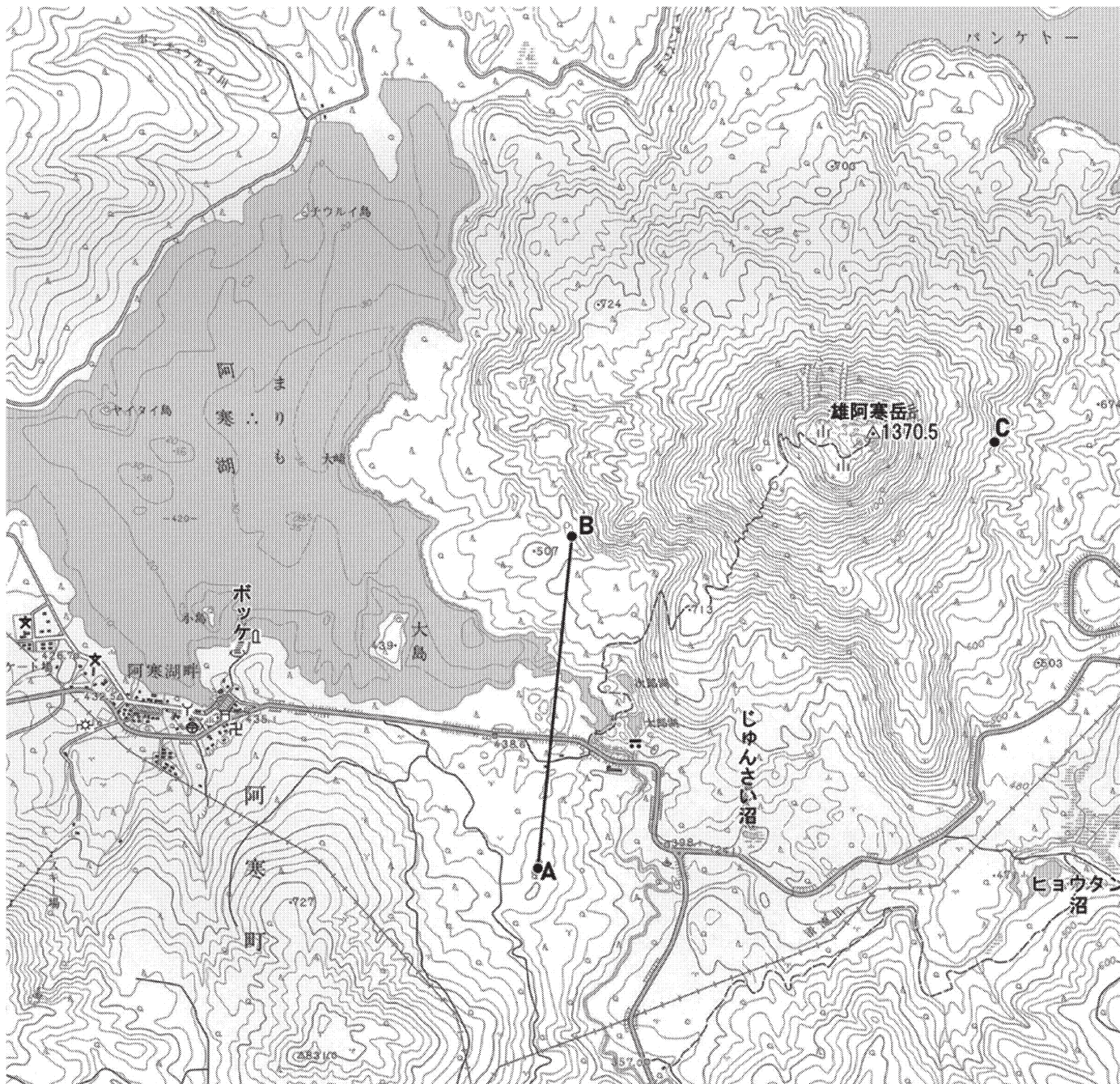


图 1

阿寒湖は火山性陥没によって生じた（ ア ）湖を起源としており、図 1 中にもあるように、阿寒湖に群生するまりもは（ イ ）に指定されている。湖の周囲は標高700mを超える山稜に囲まれている。周辺にはパンケトー、ヒョウタン沼など大小の湖沼があり、もとは一つの湖であったのが雄阿寒岳からの火山噴出

物によってせきとめられ、分断されたと言われている。図1をみると、じゅんさい沼とヒョウタン沼の周辺には（ウ）が広がっていることがわかる。これらの（ウ）は、主に泥土と、植物などが十分に分解されずに炭化・堆積した（エ）からなっている。

湖畔の集落には火山に由来する（オ）が湧出しており、観光客向けのホテルや土産物店が密集している。集落の北はずれには「ボッケ」と書かれた場所があるが、地図記号からここは（カ）であることがわかる。ボッケや雄阿寒岳のふもとの湖岸には、湖水面の変化に伴ってつくられた階段状の地形である（キ）が発達している。火山の恵みは（オ）だけでなく、（ク）という天然資源ももたらした。（ク）は主に火薬や合成ゴムの生産などに用いられる、化学工業にとって重要な原料である。阿寒湖付近では、1950年代から1960年代初頭にかけて雌阿寒岳で採掘がおこなわれていた。

今でこそ火山、湖、そして豊かな森林を活かした観光地となっているが、阿寒湖の開発は製紙用の（ケ）^①（植物原料や古紙から抽出した繊維）を生産するための木材の切り出しからはじまった。しかし、森林の所有者であった前田正名の意志により、無計画な伐採を止め、自然を護りながら観光地として開発することをめざすようになった。現在は、前田家が所有していた森林を含む阿寒湖・摩周湖一帯は国が指定する保護区^②になっている。2023年にはアドベンチャートラベル・ワールドサミットが北海道で開催され、自然を活かした観光地としての阿寒湖への世界の関心がさらに高まっている。

問1 文章中の（ア）～（ケ）にあてはまる語句を答えよ。なお、同じ記号には同じ語句が入る。

問2 図1中の地点Aから地点Bを結ぶ直線に沿った地形断面図として、最も適切なものを下の図2のア～エから一つ選び、記号で答えよ。ただし、地点Bはおう地である。なお、地形断面図の高さは強調して表現してある。

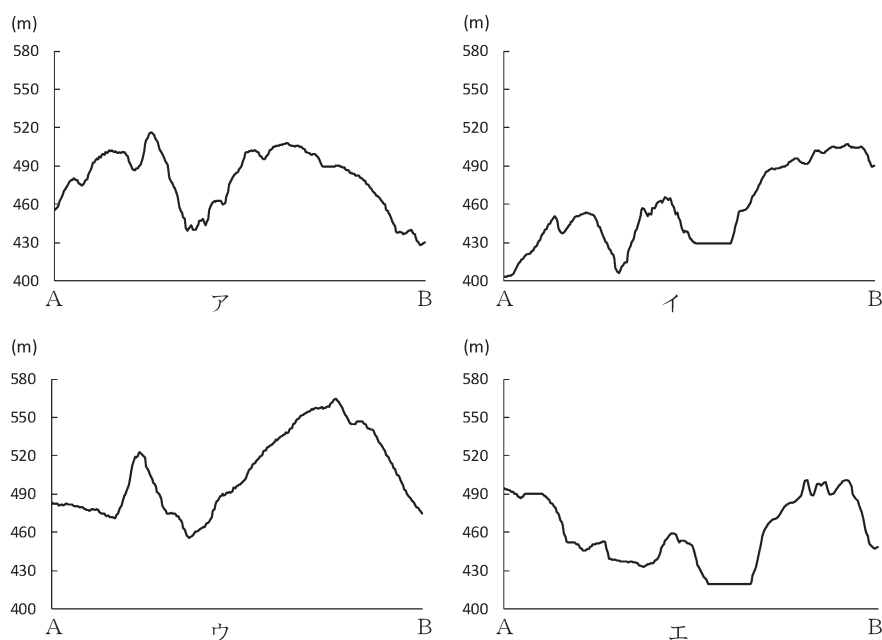


図2

問 3 図 1 中の雄阿寒岳山頂から地点 C の長さは地図上で 20mm であった。雄阿寒岳山頂から地点 C までの地表面上の距離として最も近いものを下の 1 ～ 4 から一つ選び、番号で答えよ。

1. 1000m 2. 1150m 3. 1300m 4. 1450m

問 4 図 1 から読み取れる情報として誤っている文を下の 1 ～ 4 から一つ選び、番号で答えよ。

1. 阿寒湖畔に高校はない
2. ボッケから北東方向に向かって歩き、湖岸に着くと記念碑がある
3. 雄阿寒岳山頂は植生に乏しい荒地となっている
4. 阿寒湖の南東に位置する太郎湖の南側には砂防ダムがある

問 5 下線部 ① に関して、環境を損なうことなく持続的に保全しながら、地域の歴史・文化・自然環境を学び・体験することに主眼を置いた観光を何というか。カタカナ 7 文字で答えよ。

問 6 下線部 ② に関して、下の 1 ～ 3 は国や国際機関による自然環境や人工物の保護・保存制度に関する文章である。1 ～ 3 の文章が説明している制度の名称をそれぞれ答えよ。

1. 人類が共有すべき普遍的な価値をもつ自然環境や建造物などを保護・保全することを目的としたユネスコの事業。1978年にエクアドルのガラパゴス諸島やエチオピアのラリベラの岩窟教会群など12件が初めて登録された。
2. 地球科学的に重要な地形や地質を保全し、それらが生み出した環境や地域文化を含めて研究・教育や観光のために活用することによって、持続可能な開発を実現することをめざした事業。事業は2004年から始まっていたが、2015年にユネスコの正式なプログラムとなった。日本では、洞爺湖有珠山やアポイ岳、糸魚川など10カ所が認定されている（2023年5月末時点）。
3. 国が景勝地や貴重な自然景観が残る地域を指定し、それを保護・管理する制度。1872年に指定されたアメリカ合衆国のイエローストーンがそのはじまりである。日本では1931年からこの制度に関する法律が施行された。指定地域内では、木竹の伐採や動植物の捕獲・採集などに環境省の許可が必要となる。

2

自然災害に関する次の文章を読み、下記の設問に答えよ。

過去数十万年間に繰り返し活動してきた断層は（ ア ）と呼ばれ、将来も活動する可能性が高い。地球の表層は複数のプレートで覆われており、日本列島もプレート運動の影響を受けている。プレートは地殻とその下の（ イ ）の最上部数十 km の部分からなる。これらプレートのうち、海洋プレートは大陸プレートよりもかたく高密度で大陸プレートの下へ沈み込む。このプレートの運動などに伴い、大山脈や弧状列島などができる運動を（ ウ ）運動といい、日本列島は（ エ ）造山帯に含まれ地震が多い場所である。

2011年3月11日に（ オ ）海溝で発生した東北地方太平洋沖地震は、マグニチュード9.0を記録した。^①この地震は、東日本の広範囲に大きな被害をもたらし、その被害のひとつである福島第一原子力発電所の（ カ ）汚染は、チェルノブイリ発電所の事故と並び深刻な被害をもたらした。今後の巨大地震としては、フィリピン海プレートがユーラシアプレートに沈み込む（ キ ）トラフにおいて、海溝型の巨大地震が発生する可能性が高いとされている。これらの巨大地震による被害を軽減するためには、建物の耐震性の向上や什器の転倒防止、緊急避難経路の確認など、巨大地震への備えを進める必要がある。また、個人や家族でできる準備や対応である自助や、地域で協力して行う準備や対応である（ ク ）および国や都道府県、市町村などが行う公助が重要である。

また地震被害にとどまらず、開発に伴う災害もある。産業革命を経て、人類は、これまでの自然環境に適^②応する生活から自然環境を改変することで急速に居住域を拡大してきた。都市化が進み、都市へと人口が流入し、そのような地域では、埋立地などの軟弱地盤上に高層ビルや地下街などが建設されている。現代社会に生きる私たちは、毎日の生活のなかで自然環境との結びつきを意識しづらい人工的に整備された環境で暮らしている。このような都市化により、排水処理能力を上まわる局地的な大雨が発生した場合には、雨水が下水道や排水用の河川からあふれ出すなどの都市型水害を引き起こす。被害を軽減するためには、日常的に緊急避難経路を確認することや災害を教訓とした都市整備を行うこと、地域のコミュニティやボランティア^③を含めた減災への取り組みが不可欠である。^④

問1 （ ア ）～（ ク ）にあてはまる語句を答えよ。

問2 文章中の下線部①に関して、東北地方太平洋沖地震は、2つのプレートの影響を受けて発生した地震である。この2つのプレート名を答えよ。ただし順番は問わない。

問3 地震には、東北地方太平洋沖地震のような海溝型地震と兵庫県南部地震のような内陸型の（ a ）型地震がある。（ a ）に当てはまる語句を漢字2文字で答えよ。

問4 文章中の下線部②に関して、地下水を含んだ砂質な地層が地震の揺れにより流動化する現象がある。この現象が起こると建物や道路、配管などに傾きが生じるおそれがある。この現象名を漢字3文字で答えよ。

地

問 5 文章中の下線部③に関して、災害時における緊急避難経路や避難場所などの情報が示され、地震や火山活動、水害などの各種の災害の被害予測により、その被害範囲や状況を地図化したものを何というか、カタカナで答えよ。

問 6 文章中の下線部④に関して、都市には、道路や鉄道などの交通施設、上下水道や電気・ガスなどの生活施設、電話やインターネットなどの情報・通信施設といった社会や産業の基盤がある。これらの社会基盤を整備することで都市を強靱化できる。これら社会基盤のことを何というか、カタカナ11文字で答えよ。

3

次の文章は日本と世界の森林に関する生徒と先生の会話である。この会話文を読み、下記の設問に答えよ。

生徒 「私は勉強に疲れると、森林浴をするため北海学園大学の近くにある豊平公園^{とよひら}に行くのが大好きです。森林といえば、日本の森林面積は2017年3月末で約2,505万 ha（ヘクタール）あり、国土面積約3,780万ha^①のうち約3分の2が森林なのですね。林野庁のデータによると2017年末現在、森林面積がもっとも大きい都道府県は（ア）で、もっとも小さいのが大阪府だと聞きました」

先生 「日本の森林の約4割は、人の力で苗木などを定着させたり、天然に散布された種子などの再生を図って育てた（イ）林です。終戦直後や高度経済成長期に造林されたものが多く、その半数が50年を超えて本格的な利用期を迎えています」

生徒 「日本の木材自給率はどの程度なのですか」

先生 「1955年に96%だった日本の木材自給率は、1964年から海外の安い木材が増えたために、低下の②^{いっと}途をたどりまし③た。2002年には18.8%まで低下しました。その後は、（イ）林資源の充実や技術革新等によって国産材利用の増加等を背景に上昇傾向で推移してきました」

生徒 「日本は世界からどの程度木材を輸入しているのでしょうか」

先生 「④2020年の木材貿易の資料をみますと、日本は製材輸入量が世界5位です。中国では、天然林保護政策や経済発展によって輸入量がのびています。コロナ禍以降、世界的に建築需要が増加する一方で、⑤人材不足やコンテナ不足による海上輸送の停滞などで木材の供給が減少し、2021年以降木材価格が高騰しました」

生徒 「木材の生産が多いのは、主として面積が広く、人口の多い国々ですね」

先生 「木材の供給基盤となる森林には、おもに広葉樹からなる（ウ）帯林、低緯度側では常緑広葉樹、高緯度側では落葉広葉樹と針葉樹の混合林となる（エ）帯林、樹種のそろった針葉樹からなる（オ）帯林などがあります」

生徒 「木材の用途には、建築材料や製紙原料となる（カ）材と、燃料用の（キ）材とがあるのですよね」

先生 「（カ）材としての木材生産は、欧米など先進国では、重要な国際商品となっています。一方、（キ）材としての木材利用は燃料用として発展途上国が中心で、ほとんどが自給用です」

生徒 「環境保護という観点からも森林資源の役割は重要ですよ。日本や中国からの需要が増えたロシアでは、⑥伐採の進展によって、土壌の流出などが深刻になっているとニュースで見ました」

先生 「森林の消失や荒廃は河川を通じて海の環境にも影響を与えます。沖縄では森林伐採の結果、雨によって土砂が流れ込み、浅い海底にすむ生物によりつくられた石灰質の地形である（ク）が衰退していますね」

生徒 「日本は人口減少や高齢化が急速に進んでいるので、将来にわたり森林を適切に整備・保全していくために、⑦林業に携わる担い手の確保が課題ですね」

問1 文章中の（ア）～（ク）に入るもっとも適当な語句を答えよ。（カ）は漢字1文字、（キ）は漢字2文字で答えよ。なお、同じ記号には、同じ語句が入る。

問2 下線部①に関して、3,780万haは何km²か、数字で答えよ。

問3 下線部②に関して、日本の木材自給率が減少するきっかけになった出来事は何か、下記の1～4から一つ選び、番号で答えよ。

1. 森林環境税の導入による増税が行われた。
2. 土壌の塩類化の影響で国内の木材がまったく伐採できなくなった。
3. 木材輸入の全面自由化が行われた。
4. 森林環境譲与税の導入による増税が行われた。

問4 下線部③に関して、2021年現在の日本の木材自給率（国内生産量÷総需要量×100）はおおよそどの程度の割合を維持しているか、下記の1～4からもっとも近い値の一つを選び、番号で答えよ。

1. 8割 2. 6割 3. 4割 4. 2割

問5 下線部④に関して、次の表1は2020年の国別の製材輸出量・輸入量とその全体に占める割合を示したものである。表1中の（A）～（C）はアメリカ合衆国、カナダ、ドイツのいずれかである。（A）～（C）の組み合わせとして正しいものを、下記の1～6から一つ選び、番号で答えよ。

表1

製材輸出国	千 m ³	%	製材輸入国	千 m ³	%
ロシア	31,377	20.5	中国	33,840	23.4
（A）	26,738	17.5	（C）	26,260	18.2
スウェーデン	14,013	9.2	イギリス	7,218	5.0
（B）	10,306	6.7	（B）	5,345	3.7
フィンランド	8,218	5.4	日本	5,041	3.5
オーストリア	6,079	4.0	エジプト	4,178	2.9
（C）	5,470	3.6	イタリア	4,051	2.8
ベラルーシ	4,096	2.7	ベルギー	3,684	2.5
チェコ	3,623	2.4	オランダ	3,446	2.4
タイ	3,580	2.3	フランス	2,988	2.1
ラトビア	3,500	2.3	デンマーク	2,978	2.1
ブラジル	3,419	2.2	ウズベキスタン	2,684	1.9
ウクライナ	3,297	2.2	ベトナム	2,611	1.8
チリ	3,267	2.1	韓国	2,182	1.5
ルーマニア	1,926	1.3	メキシコ	2,129	1.5
ニュージーランド	1,720	1.1	サウジアラビア	2,109	1.5
フランス	1,576	1.0	オーストリア	1,942	1.3
ベルギー	1,300	0.9	エストニア	1,509	1.0
クロアチア	1,220	0.8	（A）	1,383	1.0
リトアニア	1,212	0.8	リトアニア	1,337	0.9
世界計（その他共）	152,834	100.0	世界計（その他共）	144,680	100.0

出典：『世界国勢図会 2022/23』

	1	2	3	4	5	6
A	アメリカ合衆国	アメリカ合衆国	カナダ	カナダ	ドイツ	ドイツ
B	カナダ	ドイツ	アメリカ合衆国	ドイツ	アメリカ合衆国	カナダ
C	ドイツ	カナダ	ドイツ	アメリカ合衆国	カナダ	アメリカ合衆国

問6 下線部⑤に関して、この社会的な混乱状況を何というか、下記の1～4から一つ選び、番号で答えよ。

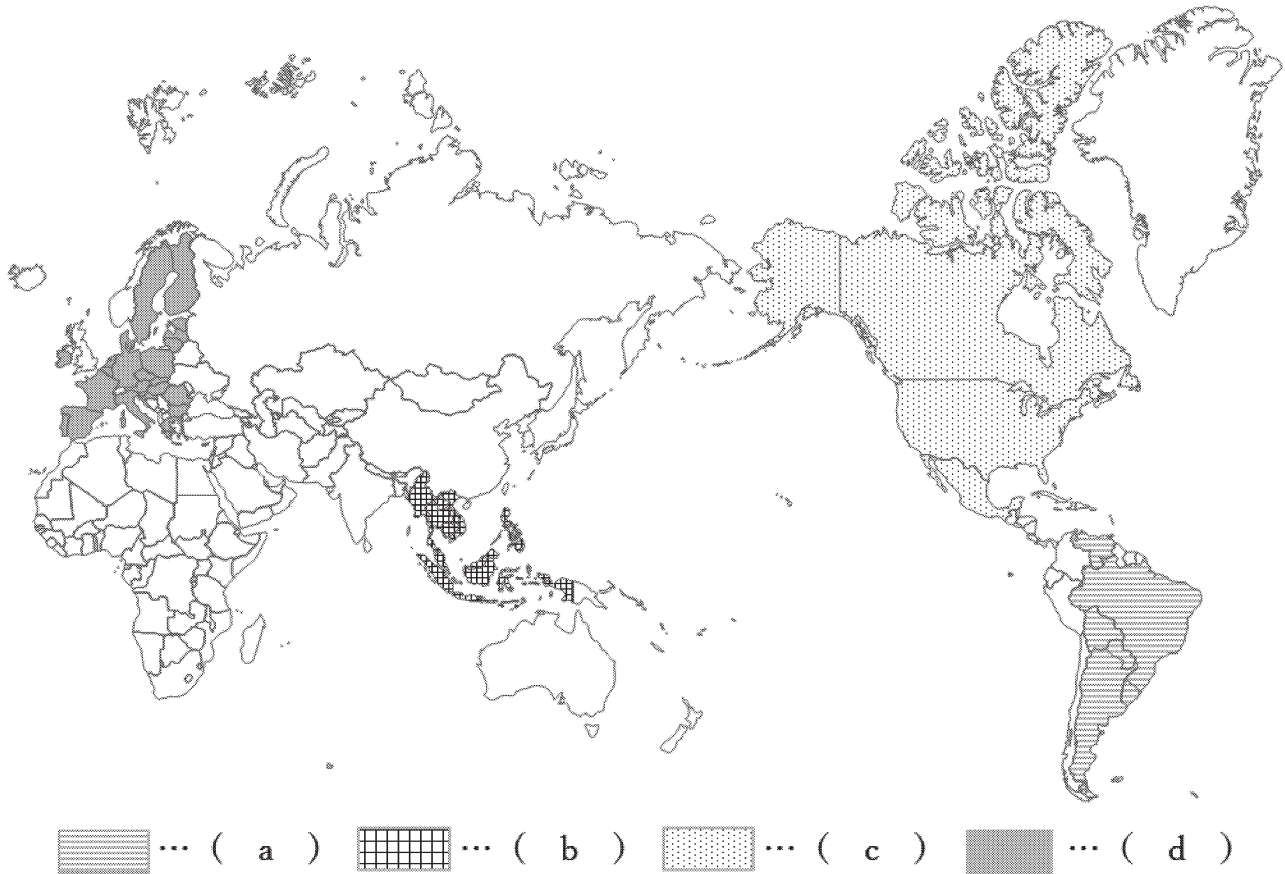
1. ウッドショック
2. ドバイショック
3. トランプショック
4. リーマンショック

問7 下線部⑥に関して、カナダやシベリアなどのツンドラやタイガの地下には、一年中凍ったままの地盤が広がっている。この地盤のことを何というか、漢字4文字で答えよ。

問8 下線部⑦に関して、日本の林業に関する説明として適切なものを、下記の1～4から一つ選び、番号で答えよ。

1. 林業従事者を増やすため、都道府県は林業大学校を開設していたが、志願者減少の理由で2022年3月現在、すべてが閉校された。
2. ロシアなどの世界有数の木材輸出国と比較すると、日本は山地が多く伐出・運搬等^{きりだし}のコストが高い。
3. 日本の森林の所有形態は、国有林が占める割合がもっとも高く、次に多いのが公有林、もっとも少ないのが私有林である。
4. 九州から本州南部にかけては落葉広葉樹が、本州中部から北海道西部にかけてはブナなどの常緑広葉樹が、北海道東部ではエゾマツなどの常緑針葉樹が主な森林資源となっている。

世界の地域経済統合に関する次の図1と、図1についての文章を読み、下記の設問に答えよ。



注) ボリビアは加盟国議会での批准待ち。ベネズエラは加盟資格停止中。

図1 世界の地域経済統合と加盟国の分布（2022年末時点）

(a) は、1995年に発足した南米諸国の経済同盟である。対外共通関税を導入するほか、域内での貿易自由化をめざしており、域外に対して一次産品を輸出する一方で、工業製品などの市場を域内統合によって拡大しようとしている点に特徴がある。^①

(b) は、東南アジア諸国の経済を開発し、域内の平和・安定をめざす地域連合である。1967年に (ア)、(イ)、マレーシア、シンガポール、フィリピンの5ヶ国によって結成された。その後加盟国を増やし、現在は (ウ)ヶ国が加盟している。加盟国の総人口は2021年時点で約 (あ) 人にのぼり、^②人口規模では (a)、(c)、(d) を凌駕する巨大市場となっている。

(c) は、1994年に設立された北米自由貿易協定 (NAFTA) に代わって、2020年に発効された経済協定である。NAFTA 締結以降、域内関税が撤廃されたことにより3ヶ国間の貿易が急増し、経済面での一体化が進んだ。加盟国の中では経済規模が最も小さい (エ) では、安価な労働力を利用したアメリカ

合衆国向けの製品工場が増加した。

(d) は1967年に結成されたヨーロッパ共同体（略称：(オ)）を改組する形で1993年に誕生した地域連合である。(c) とは異なり，(d) は市場の統合や物の移動の自由化だけでなく，人の移動の自由化^③も積極的に進めてきた。その結果，加盟国住民は国境に縛られることなく買い物や通勤，通学，医療機関などを自身の希望に応じて選べるようになった。その一方で，不法移民労働者の問題や，中東・アフリカの国々からの難民受け入れをめぐる問題など，新たな問題も生まれている。

問1 図1の (a) ～ (d) にあてはまる地域経済統合の略称を，それぞれアルファベットかカタカナで答えよ。

問2 (ア) ～ (オ) にあてはまる語句や数字を答えよ。なお，同じ記号には同じ語句や数字が入る。(ア)，(イ) については順番は問わない。

問3 下線部 ① に関して，次の表1は，世界貿易において南米諸国の割合が大きい農畜産物の輸出国上位5ヶ国の輸出力と世界貿易に占める割合（2020年）を示したものである。表1中の (A) ～ (D) にあてはまる農畜産物を下の1～10からそれぞれ一つずつ選び，番号で答えよ。

表1

(A)			(B)		
国名	輸出力 (単位：千 t)	世界貿易に 占める割合	国名	輸出力 (単位：千 t)	世界貿易に 占める割合
エクアドル	7040	29%	ブラジル	1724	19%
コスタリカ	2624	11%	オーストラリア	1104	12%
グアテマラ	2514	10%	アメリカ合衆国	943	10%
コロンビア	2034	8 %	アルゼンチン	616	7 %
フィリピン	1866	8 %	ニュージーランド	472	5 %

(C)			(D)		
国名	輸出力 (単位：千 t)	世界貿易に 占める割合	国名	輸出力 (単位：千 t)	世界貿易に 占める割合
ブラジル	2373	31%	ブラジル	82973	48%
ベトナム	1231	16%	アメリカ合衆国	64571	37%
コロンビア	695	9 %	パラグアイ	6619	4 %
インドネシア	376	5 %	アルゼンチン	6360	4 %
ホンジュラス	363	5 %	カナダ	4434	3 %

出典：『世界国勢図会2022 / 23』

- | | | | | |
|---------|-------|---------|--------|----------|
| 1. 牛肉 | 2. 豚肉 | 3. 羊肉 | 4. 茶 | 5. コーヒー豆 |
| 6. カカオ豆 | 7. 大豆 | 8. オレンジ | 9. ぶどう | 10. バナナ |

問4 下線部②について、(あ) にあてはまる数値として最も適当なものを下の1～4から一つ選び、番号で答えよ。

1. 2.3億 2. 4.5億 3. 6.7億 4. 8.9億

問5 下線部③について、下の1～3の文章が説明している協定や政策の名称をそれぞれ答えよ。

1. 1985年に締結され、1995年に発効した協定である。これにより、協定国間の国境における出入国審査が廃止され、パスポートや身分証を提示することなく、人々が国境を越えて移動できるようになった。
2. 1993年に発効した(d)の設立と発展に関する条約である。これにより、非関税障壁の撤廃や通貨統合のほか、加盟国の市民に居住地での地方参政権が与えられるなど、経済・政治面での統合が一段と進んだ。
3. (d)の農業市場を統一するために実施されている政策である。この政策の下、域外の安い農産物には輸入課徴金を課して流入を抑える一方で、域内では農産物の価格を統一することになった。

(こ の ペ ー ジ は 白 紙 で す)